

# 生野中学校区「義務教育学校生野未来学園」 開校に向けた説明会



令和3年8月2日（月）@舎利寺小学校

# 学校配置の適正化が求められる背景

## 1 児童の学習環境から 小規模校(11学級以下の小学校)の利点と課題

### 利点

- 学校としてまとまりやすい。
  - ▶ 一人一人に目が行き届きやすい。
- 一人一人の学習状況を把握し、個別指導を含めたきめ細やかな指導が行いやすい。

### 課題

- 教育活動の幅が狭くなる。
  - ▶ 音楽の合唱や、体育の集団競技などは困難な場合もある。
- 互いに切磋琢磨する機会が少なくなる。
  - ▶ 運動会でのリレー、ドッジボール等の球技大会などにおいて、クラス対抗ができない。  
授業の中で多様な発言が引き出しにくくなる。
- クラス替えができないことから、人間関係が固定化する傾向にある。
- 教職員数も少なくなり、学年運営に関して同学年担当教員による学年共通の指導方法の高め合いができない。  
など。

# 学校配置の適正化が求められる背景

## 2 教職員組織面から



小学校教諭(約5,600人)

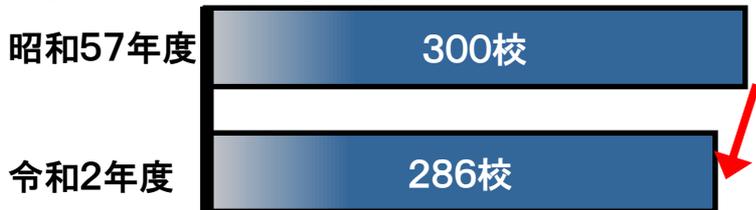


児童数の減少による小学校の小規模化

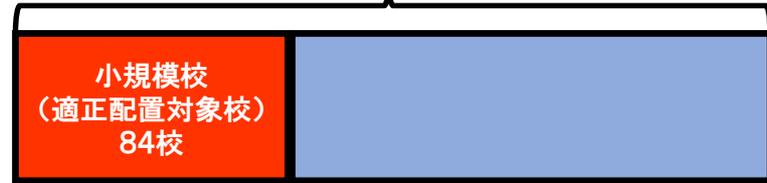
大阪市立小学校の児童数



大阪市立小学校の学校数



小学校(286校)



小学校の約3割が小規模校化  
1割以上の学校が全学年単学級

全国的な教員不足の状況のもと、初任者を単学級に配置せざるを得ない状況に・・・

各学年2学級以上の規模として、経験年数のバランスを考慮した教職員配置  
初任者は経験ある教員と学年運営を担うことで、資質の向上を図る

# 生野区の現状（児童数の減少による小学校の小規模化）

## 1 生野区全体の状況

生野区内の大阪市立小学校の児童数



生野区内の大阪市立小学校の学校数



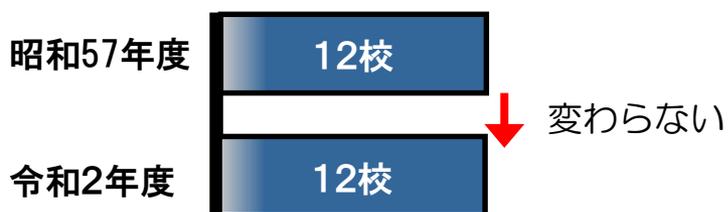
小学校の小規模化が大阪市の平均よりさらに進行しています。

## 2 生野区西部地域の状況

生野区西部地域の大阪市立小学校の児童数

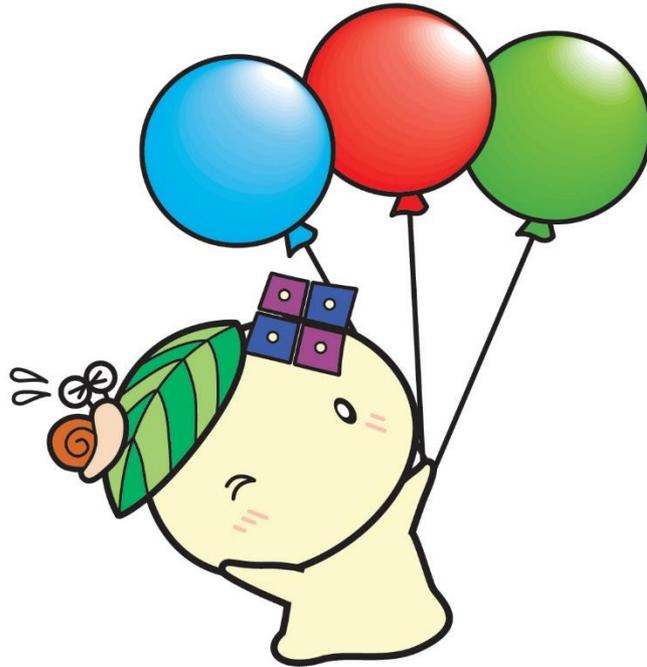


生野区西部地域の大阪市立小学校の学校数

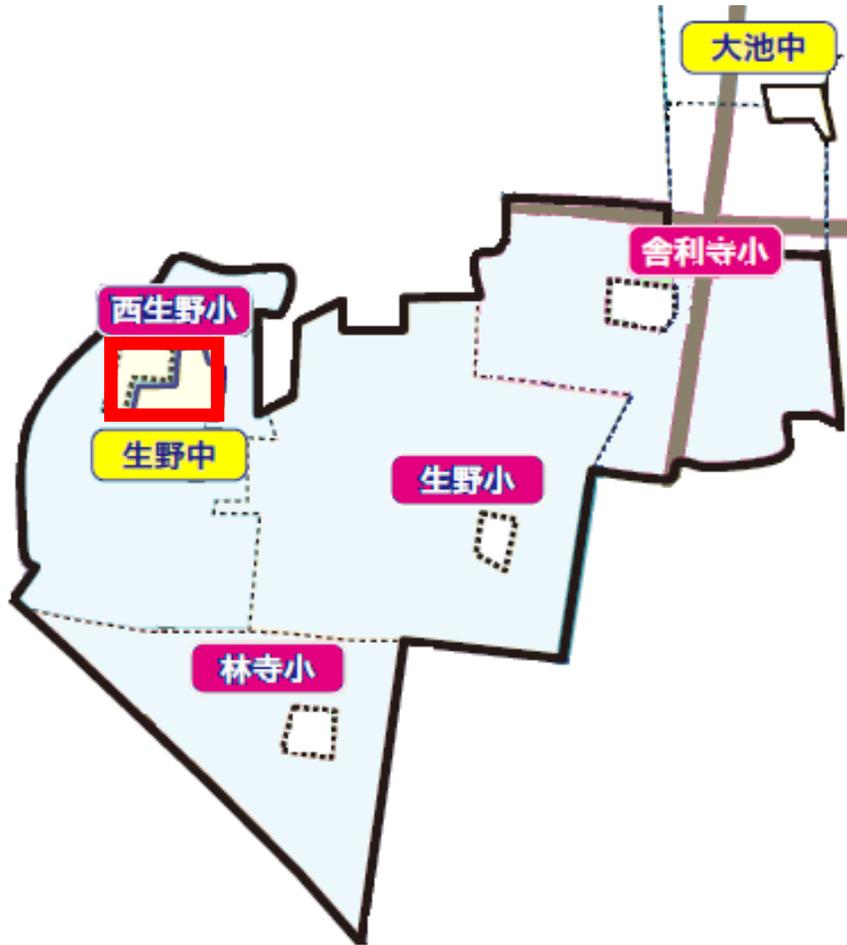


大阪市、生野区全体よりも児童数が減少しており、小学校の小規模化がさらに進行しています。

# 生野中学校区の学校再編



# 生野中学校区の新たな学校の配置



 新たな学校（義務教育学校 生野未来学園）の施設として活用

生野中

林寺小

生野小

舍利寺小

西生野小

**義務教育学校 生野未来学園**

生野中学校と西生野小学校の  
校地を活用

**新校区の通学距離**

（最長）

林寺小学校区	約 1.4 km
生野小学校区	約 1.1 km
舍利寺小学校区	約 1.6 km
西生野小学校区	約 0.6 km

# 新たな学校の児童生徒数見込み

## R2.5.1現在の児童生徒数

生野中学校	
3年	94人
2年	81人
1年	77人

小学校	林寺小		生野小		舎利寺小		西生野小	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
6年	8人	8人	16人	11人	14人	13人	7人	4人
5年	6人	13人	18人	18人	16人	18人	11人	3人
4年	8人	5人	18人	13人	17人	11人	3人	14人
3年	6人	10人	19人	10人	12人	15人	13人	7人
2年	11人	12人	12人	23人	14人	16人	4人	7人
1年	10人	10人	14人	22人	14人	17人	14人	6人

※舎利寺小学校の児童数については、全児童数を記載しています。

# 新たな学校の児童生徒数見込み

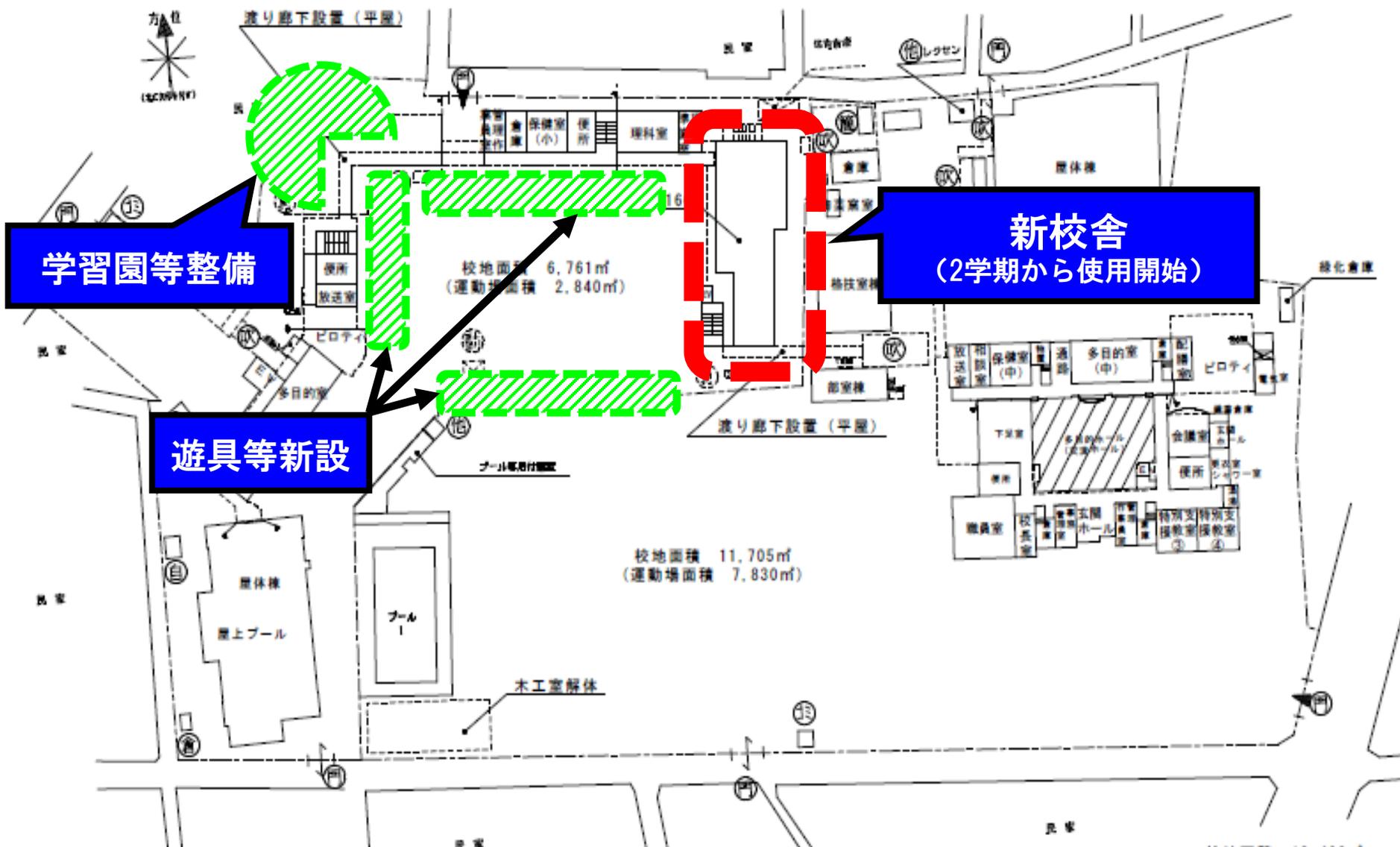
## R4年度以降の児童生徒数見込み

	R4	R5	R6	R7
9年	77人	66人	84人	73人
8年	65人	83人	72人	74人
7年	84人	73人	75人	82人
6年	81人	84人	91人	99人
5年	85人	92人	101人	87人
4年	92人	101人	87人	94人
3年	101人	87人	94人	79人
2年	86人	93人	79人	96人
1年	93人	79人	95人	89人

※R2.5.1現在の児童生徒数をもとに推計

※舎利寺小学校からの児童数については生野中学校へ進学する児童数の過去実績による割合で算出した推計としています。

# 新たな学校開校に向けた施設整備



# 施設整備のスケジュール



- ・ 児童・生徒の活動に配慮するため、工事開始前から工事が完了するまで、西生野小学校・生野中学校と工事関係者、大阪市が、連携・協議を図りながら工事を進めています。
- ・ 例えば、運動場の利用が制限される場合は、学校と十分調整のうえ極力影響が少ないようにし、授業参観やテスト期間中には大きな音がする工事時間をずらすなど配慮しながら進めています。

